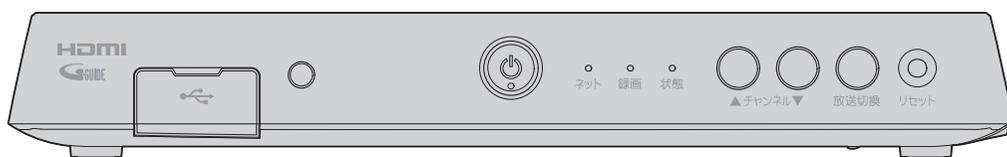


# ケーブルプラスSTB-2

## ご利用にあたっての注意事項

このたびは、ケーブルプラス STB-2 をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。



### はじめにお読みください

- ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。
- 本製品の具体的な接続、操作、設定方法については、下記 URL から本製品の取扱説明書をダウンロードし、ご参照ください。

<http://www.kddi.com/catv-service/stb-2/>

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
<b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。
<b>お知らせ</b>	この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft.

Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B (VCCI: 情報処理装置等電波障害自主規制協議会)

## ご使用にあたって

- 本書はケーブルプラスSTB-2の取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本製品（本書、ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。  
This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本製品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本製品に登録された情報内容や本製品に接続したUSBハードディスクなどの記憶装置に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
本製品に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。
- 本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません（推奨機器の記載があるものを除く）。
- 本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- お客さまは、本製品に添付されているプログラム（以下「プログラム」といいます。）の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

## 知的財産権について

本製品を利用してインターネット上のコンテンツを利用する場合は、著作権法などの法規を守ってお使いください。

## 返却などされる場合の留意事項

本製品は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本製品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本製品を返却などされる際には、取扱説明書「必要なとき・データの初期化」をご覧ください。本製品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

## 登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLCの商標または登録商標です。
- Android、Android ロゴ、Android TV、Googleは、Google Inc.の登録商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび・表記については本文中に明記しません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

**HDMI**™  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

# 警告

## 使用上のご注意

- 本製品、リモコンや AC アダプターの内部に、異物を混入しないでください。  
開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや発火の原因となることがあります。
- 不安定な場所に設置しないでください。  
傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、破損やけがの原因となることがあります。
- 本製品を水や油など液体のかかる場所へ設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。
- 電源コンセントはタコ足配線をしないでください。  
タコ足配線は発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- 濡れた手で触れないでください。また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。  
感電の原因となることがあります。
- 電源コードを電源コンセントに抜き差しするときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜き差ししてください。そのとき、プラグにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。感電やショートによる発火の原因となることがありますので、ぐらぐらする電源コンセントは使用しないでください。また、プラグを抜く際、電源コンセント面に対して真直ぐに抜かないと電源コンセント内の刃受けばねの接触が弱くなり、やがて接触不良となり、発熱の原因となることがあります。
- AC アダプターおよび電源コードは、必ず付属のものを使用してください。  
付属品以外のものを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 付属の AC アダプターおよび電源コードを、本製品以外に使用しないでください。  
火災、感電の原因となることがあります。
- 半年から 1 年に 1 回は電源コードを電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。プラグにほこりがたまっているときは、すぐに電源コンセントからプラグを抜いて点検、清掃を行ってください。  
プラグ部分にほこりがたまって、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなど、しないでください。また、重いものをのせる、踏みつける、挟みこむ、薬品類をかけるなど、しないでください。  
電源コードや接続ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 使用する電圧を間違えないでください。  
定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。
- 異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、電源コードを抜いてください。  
そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。
- 本体を開けて、分解、修理、改造をしないでください。  
感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、本体を開けた場合は、保証の対象外となります。
- 電池をショートさせないでください。  
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を火に投下しないでください。  
破裂、発火の原因となることがあります。
- 電池を濡らさないでください。  
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を小さなお子さまの手の届く所に置かないでください。  
誤飲による窒息などのおそれがあります。

## ⚠ 警 告

### 使用上のご注意

- 電池内部の液体が皮膚や目に入ったときは、大量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。  
失明や傷害の原因となることがあります。
- 電池を火のそばやストーブのそばなど高熱の場所での使用、放置をしないでください。  
漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
- 本製品には小さな部品が含まれています。小さなお子さまが飲み込んだりしないようにしてください。
- 本製品を梱包するビニール袋を小さなお子さまの手が届く所に置かないでください。  
小さなお子さまがかぶると窒息する恐れがあります。
- 本製品、リモコンおよび AC アダプターを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。  
肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- 本製品、リモコンおよび AC アダプター、電源コードが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、AC アダプターを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。  
火災・感電の原因となることがあります。
- 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。  
ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こされる方がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。  
本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 本製品、リモコンおよび AC アダプターを、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。  
電子機器や心臓ペースメーカーなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 底面および背面の吸排気口をふさがしないでください。  
内部に熱がこもると、火災の原因となることがあります。
- 吸排気口にほこりがたまっている場合は清掃してください。清掃の際は電源を切って、AC アダプターを外した状態で実施してください。
- エアダスターなどの清掃用スプレー（可燃性の物質を含む）を使用しないでください。
- 本製品の内部にほこりがたまっている場合は、本体の電源を切り、AC アダプターを外した状態で掃除機などを用いて吸い出してください。その際、本体を分解しないでください。

## ⚠ 注 意

### 使用上のご注意

- 本製品、リモコンおよび AC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。内部の温度が上昇し、装置の故障、本体の変形、発火の原因となることがあります。
- 湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。感電の原因となることがあります。
- 温度差の大きい場所へ移動した場合は、すぐには使用しないでください。本製品を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本製品内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、AC アダプターを抜いた状態で放置し、完全に自然乾燥させてから AC アダプターを接続してください。
- 火気に近づけないでください。本体の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- 使用中に電源コードを外さないでください。また、電源コードに足など引っ掛けしないでください。使用中に電源コードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- 近くで雷が発生したときは、電源コードを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。近くで雷が落ちた場合は、火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電源コードを電源コンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の (+) (-) を間違わないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- リモコンの電池は新品で使用期限に十分余裕のある電池を使用してください。次のような電池を使用した場合は、リモコンの操作ができない可能性があります。
  - ・ 消耗した電池
  - ・ 充電式電池
- リモコンの電池を交換する際は、古い電池と混合せずに 2 本とも交換してください。また、異なる種類の電池を混用しないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。
- リモコンを保管する際、小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
- テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴を行わないでください。視力の低下につながる恐れがあります。
- 映像は、部屋を明るくして視聴してください。暗所で視聴すると、視力の低下につながる恐れがあります。また、てんかんなどを引き起こす恐れがあります。
- 電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 運用中、本製品は発熱しますので、本製品には長時間触れないでください。低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品の背面の BS / ケーブル入力端子、分配出力端子は運用中、高熱になる場合がありますので、長時間触れないでください。

## ⚠ 注 意

### 設置するときのご注意

- 本製品をテレビチューナー、DVD プレーヤー、ハードディスクレコーダー、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。故障や火災の原因となることがあります。
- 本製品に、電源供給タイプではないUSB ハードディスクを接続しないでください。USB ハードディスクが故障する恐れがあります。
- 周囲に 10cm 以上の間隔をあけて設置してください。換気が悪くなると本製品内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- 上にものをのせないでください。また本製品を、もの間に立てて置かないでください。変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本製品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 縦置きしないでください。故障の原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 温度 5℃～ 40℃・湿度 85%以下で結露しない場所に設置してください。温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
- ほこりや小さな金属片の多い場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
- 衝撃のかかる場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。ケーブルを踏むと、感電や故障の原因となることがあります。
- 梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。本製品内部の温度が上がり、本体の変形、故障、発火の原因となることがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 天地を逆さまに設置しないでください。無線性能が劣化することがあります。

# お願い

## その他

- 本製品をお手入れする際は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。  
本製品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 本製品やリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。  
変形、変色の原因となることがあります。
- 本製品の前面 USB 端子のカバーを強く引っ張らないでください。  
カバーの破損、本体の故障、変形の原因となることがあります。
- 次のようなときは、本製品の STB 電源を OFF にしたり、AC アダプターを電源コンセントから抜いたりしないでください。  
故障の原因となることがあります。
  - ・ 本製品の起動中
  - ・ 本製品のファームウェア更新中
  - ・ リモコンのファームウェア更新中
  - ・ アプリケーション操作中および操作直後
- 本製品、または AC アダプターを樹脂製のものやビニールでコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください。  
本製品や AC アダプター・近くに設置したものが変形・変色・損傷する可能性があります。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本製品の USB 端子を使用しないでください。
- USB 対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本製品の USB 端子を使用しないでください。

## 電波に関する注意事項

本製品の本体および付属の無線方式リモコン(以下、「本製品」と略す)は、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本製品をご使用する際に、無線局の免許は必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱いください。

本製品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書巻末記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用できます。

■ 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。

- ・ 強い磁気、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
- ・ 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
- ・ 異なる階の部屋同士

■ 本製品をコードレス電話機やラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

■ 本製品は、技術基準適合認証を受けていますので、本製品を分解・改造した場合、本製品に貼ってある証明ラベルをはがした場合、法律により罰せられることがあります。

■ 本製品に表示した **2.4 DS/OF4** **2.4 FH/XX8** は、次の内容を示します。

<b>2.4</b>	使用周波数	2.4GHz帯
<b>DS</b>	変調方式	DS-SS方式
<b>OF</b>		OFDM方式
<b>FH</b>		FH-SS方式
<b>XX</b>		その他の方式
<b>4</b>	想定干渉距離	40m以下
<b>8</b>		80m以下
<b>■ ■ ■</b>	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること。
<b>■ ■ ■ ■ ■</b>		全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること。

## 無線LAN(Wi-Fi)に関する注意事項

- 最大6.9Gbps(規格値)や最大600Mbps(規格値)は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)を示すものではありません。
- 無線LAN(Wi-Fi)の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など)により大きく変動します。
- 本製品は、以下の周波数帯を使用しています。

2.4GHz帯	・ 1 ~ 13ch (2412 ~ 2472MHz)
5GHz帯	・ W52 36/40/44/48ch (5180 ~ 5240MHz) ・ W53 52/56/60/64ch (5260 ~ 5320MHz) ・ W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/ 136/140 ch (5500 ~ 5700MHz)

- 本製品をW52、W53で使用する場合、屋外での使用は法令により禁止されています。(登録局との通信を除く)

## 無線LAN (Wi-Fi) ご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LAN (Wi-Fi) では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANルーター間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる

### ■ 不正に侵入される

次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセキュリティに関するすべての項目を設定してください。

なお、無線LAN (Wi-Fi) の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあります。ご理解のうえご使用ください。

当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本製品を使用することをおすすめします。

セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LAN (Wi-Fi) の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 録画に関するご注意

- お引越し等により本製品を交換した場合、お客さまが登録された情報内容や番組録画データなどのデータは移し替えることができません。移し替えできないことによる損害および遺失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。
- 本製品はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本製品に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますので、ご了承ください。
- 本製品で録画したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用できません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
  - 8K 放送
  - 録画禁止の番組
  - VOD サービスまた、本製品でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー/移動することはできません。
- 本製品でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB3.0規格に対応した電源供給タイプのUSBハードディスクです。  
動作確認済みのUSBハードディスクについては、取扱説明書「必要なとき・USBハードディスク／ハブ 動作確認一覧(推奨品)」をご覧ください。  
動作確認済みのUSBハードディスクについては、同一メーカー、同一型番であっても動作を保証するものではありません。万一、動作確認済みのUSBハードディスクを利用できなかった場合でも、USBハードディスクの交換、買い取りなどには応じられませんのでご注意ください(ただし、ケーブルテレビ局から提供されたUSBハードディスクにつきましては、提供元のケーブルテレビ局へお問い合わせください)。
- 当社が動作確認を行ったUSBハードディスクを利用して録画できなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本製品にてフォーマットする必要があります。  
フォーマットを実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。  
なお、本製品でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー/移動することはできません。
- USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合は、本製品を用いてフォーマットを実行できないことがあります。
- 本製品にUSBハードディスクを接続し、フォーマットを実行する場合は、本製品が認識したUSBハードディスクの最大領域がフォーマットされます。
- 本製品でフォーマットを実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本製品専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。  
録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、録画した番組が再生できなくなる可能性があります。また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合は、利用後は、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。

- 録画に使用するUSBハードディスクは、必ず本製品の背面USB端子に接続してください。前面USB端子は、録画に対応していません。
- 本製品に、電源供給タイプではないUSBハードディスクを接続しないでください。USBハードディスクが故障する恐れがあります。
- 本機に接続できるUSBハードディスクは、最大4台までです。
- 本製品では、暗号化機能、および、認証機能を有したUSBハードディスクはご利用いただけません。また、USBハードディスク自体が有している省電力機能はご利用いただけません。これらの機能を停止しても、本製品ではご利用いただけないことがあります。
- 本製品では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用できません。また、機能を停止しても、本製品ではご利用いただけないことがあります。
- 大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。
- 録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に、停電、もしくはACアダプターを電源コンセントから抜くなどにより、本体への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損なわれることがあります。
- 停電などにより、本体への通電が断たれたため生じた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## お客さま情報に関するご注意

- 本製品は、お客さま固有のデータを登録、または保持する商品です。本製品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。
- 本製品を返却などされる際には、本製品のデータは必ず消去してください。  
本製品の初期化は、取扱説明書の手順(「必要なとき・データの初期化」)に従って実行してください。

## メモ

■ご加入(契約)日	年 月 日
■お問い合わせ先	
■TEL	( ) -
■品番	C02A55
■ID 番号	※以下のIDは、取扱説明書「必要なとき・ACAS ID(ACAS番号)/C-CASカードの番号などを見る」の手順で確認してください。 ※STB-ID、ACAS ID(ACAS番号)は本体裏面のラベルにも記載されています。
• STB-ID (本機の ID)	
• ACAS ID (ACAS 番号)	
• C-CAS カード (カード ID)	

提供元：KDDI 株式会社  
製造元：住友電気工業株式会社  
第1版